



宝永小だより

No.16

福井市宝永小学校
令和6年11月11日

学校教育目標：ひとり立ちできる子 ～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～
めざす児童像：進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

目標達成めざした「宝永マラソンデー」 10月22日(火)

今年度も、「宝永マラソンデー」を実施しました。各自が目標タイムを設定し、各学年の距離を自分の力に合ったスピードで走り抜くことにより、粘り強くやり抜くたくましい心と健康な体を養うことを目的にしています。9月末から、大休みを「GO!GO!マラソントイム」と位置付け、練習を重ねました。校庭の内側を速めの速度で走る「ぐんぐんコース」、外側をゆったりとした速度で走る「のびのびコース」とし、子どもたちは、自分で練習コースを選びました。体育の時間には、実際のコースを試走した上で、自分の目標タイムを決めて、本番に臨みました。

当日は、絶好のマラソン日和となりました。保護者の皆様の応援もあり、子どもたちは緊張しながらも、目標達成をめざして走り切ることができました。多くの仲間や保護者の皆様の応援が、子どもたちの力になりました。ありがとうございました。子どもたちには、「完走賞」が渡されました。今後も、体力の向上や心身の健康の保持増進のために、自ら進んで運動する習慣を形成し、生涯を通じて運動に親しんでほしいと考えています。



<1年生：700m>



<2年生：800m>



<3年生：1000m>



<4年生：1500m>



<5年生：2000m>



<6年生：2000m>

<1年児童の振り返り>しそうより、はやくはしれて、うれしかったです。おもいきり、はしれました。きもちよかったです。32びょうもちめられて、うれしかったです。

<2年児童の振り返り>ぼくは、とまらないではしりました。わくわく、どきどき、うきうきしました。くやしかったけど、たのしかったです。もくひょうよりおそかったけど、しそうよりはよくなって、うれしかったです。ともだちがはしているときに、おうえんするのをがんばりました。

<3年児童の振り返り>「歩かずにあきらめない」は、たっせいできたけど、目ひょうタイムをこせませんでした。来年は目ひょうタイムをこせるよう、れんしゅうでもっと長いきよりを走ろうと思いました。理由は、来年は4年生になって、もったきよりが長くなるからです。走っていたときは長く感じていたけど、ゴールしたら、もう終わったのという感かくなりました。来年も、がんばりたいと思いました。

<4年児童の振り返り>ぼくは、「前の人をおいぬくようにがんばる」という目標と目標タイムの7分20秒を達成できて、家でも練習をしたかがあったと思いました。本番の記録が6分59秒だったので、うれしかったです。全力で走って、歩かずにがんばりました。おばあちゃんもおうえんしてくれたので、うれしかったです。

<6年児童の振り返り>私は、10月17日の試走記録の9分42秒よりも35秒速くなったけれど、去年の9分03秒には4秒届かなかったので、くやしかったです。自分の中では、精一杯やれたのでよかったし、いい思い出になったので、よかったです。中学生になっても、体力が落ちないように、定期的に走っていきたくと思いました。



<園児の皆さんの応援も力になりました>

<5年児童の振り返り>今日のマラソンデーでは、試走のときより31秒も速くなりました。こんなに速くなるとは思っていなかったの、とてもうれしかったです。日曜日に30分、走っていてよかったなと思いました。走っているとちゅうで、ボランティアの方がおうえんしてくれて、とてもうれしかったです。来年は、9分をめざしてがんばりたいです。

安全確保にご協力くださった地域交通安全活動推進委員の前田様、保護者ボランティアの皆様、お忙しい中、本当にありがとうございました。

後期委員会 活動紹介 10月25日(金)



<委員会紹介の様子>

にこフレ集会の際に、5・6年生の子どもたちが後期委員会の活動紹介をしました。子どもたちは、緊張しながらも、各委員会のめあてと活動内容を下級生に具体的にわかりやすく伝え、自分の思いや意気込みを語りました。後期の委員会は、6年生から5年生へのバトンを引き継ぐ重要な役割も担っています。委員会活動を通して、子どもたちのさらなる成長が楽しみです。

時間の予告なしに、避難訓練 10月25日(金)

地震が発生し、その後、1階の放送室より出火して校舎内に煙が充満し、延焼の恐れがあるため、速やかに避難する必要があるという設定で、避難訓練を実施しました。子どもたちは事前に学級で指導を受けましたが、避難訓練を実施する時間は知らせてありませんでした。予告なしで、しかも大休み中に緊急放送が入ったので、子どもたちは驚いていました。また、火元が前回とは異なり、放送室という設定で、自分のいる場所からの最適な避難経路を考えて、避難を開始しました。子どもたちは静かに指示を聞き、それぞれの場所

から速やかに校庭に避難することができました。今回は、上級生が下級生を安全に誘導する姿があり、中消防署員から、お褒めの言葉をいただきました。これは、日頃から、「にこフレ班」を中心に、縦割り活動を重視しているためにできたことだと思います。上級生の行動を誇らしく思いました。



＜煙体験＞

その後、1～4年生はサロン1で煙体験を、5・6年生は体育館玄関前で消火器体験を実施しました。

災害は、いつ起こるかわかりません。常に、自分で考えて、自分の身は自分で守れるようになってほしいと思います。ご家庭でも、再度、災害に備えた話し合いをお願いします。

<1年児童の感想>きょうのひなんくんれんは2かいめだけど、はじめて、大休みにこうていにいました。おにごっこにむちゅうでわからなかったけど、3年生がおしえてくれました。ぼくの大先ぱいです。けむりたいけんは、ほんとうのときにおきたら、しせいをひくくて、やっていきます。

<2年児童の感想>ほうそうを聞いて、すばやく1年1組のきょうしつにつくえの下にひなんできました。つぎは、けむりたいけんをしました。今日は、あまいにおいだったけど、ほんもののけむりは、こげくくて、前がぜんぜん見えないって、はじめて知りました。

<3年児童の感想>ぼくは外にいて、おにごっこをしていたけど、友だちが大きな声で、「ひなんくんれんだよー！」と言ってくれたおかげで命を守れました。けむり体けんをやってみて、けむりをすっちゃったけど命はなくならなくて、よかったです。こわかったです。ぼくは、本物のけむりだったら、死んでいました。

<4年児童の感想>けむり体けん、けむりのにおいが、あまくてびっくりしました。けむり体けん、けむりが出たとき、見えないので、右手でかべをさわって進んでいくことを習ったので、もしも、家で、けむりが出たときは、かべをさわって進んでいきたいです。

<5年児童の感想>今日の訓練で、すぐにつくえの下に入ることができました。校庭に移動するときには、にげる所を間がっている2・3年生に「こっちだよ。」と言えたので、本当に火事が起きたときにも言いたいです。消火器体験のときに、消防署の人も言っていたとおり、消火器の位置をかくにんしておきたいです。訓練にしっかり取り組めたのが、一番うれしかったです。

<6年児童の感想>今回は、教室にいたから、すぐに机の下にかくれることができました。でも、もしかしたら、トイレやろう下にいるときに地震が起こるかもしれないから、よく考えて行動したいです。消火器を使って火を消せるのは、火が天井に届くまでの間だけということを知ったので、覚えておくようにしたいです。本当に火事が起きたときは、落ち着いて消火するようにしたいです。



消火器体験

6年生 夢やお金について考える 10月25日(金)・28日(月)

福井市キャリア教育プログラムの一環として、2つの出前授業を実施しました。

10月25日(金)には、みんなのおかし市場株式会社 佐々木 啓至 様による「夢を実現するには原点が大切」の授業が実施されました。子どもたちは、夢を実現させた実体験の話真剣に聴いていました。その後、「お菓子で笑顔を創ろう」というグループワークで、新商品の開発をしました。子どもたちは、プロジェクトチームの名前・どんな人を笑顔にするか・商品名・味・食感を話し合いました。様々なお菓子が開発され、新商品の発表をする子どもたちには、笑顔が溢れていました。



＜「どんなお菓子にする？」＞

<6年児童の感想>今日の出前授業で、自分の夢を実現するには自分のことを知ることが大切だということが分かりました。私は、今まで、自分の短所はあまり好きではなかったのですが、これからは、自分の長所も短所も好きになれるようにがんばりたいです。また、原点が大切で、自分の夢のために何がしたいかを考えることがよいということが分かりました。自分の夢を実現するためには、その夢の理念や目的を考えたり、その夢に向かって少しだけでもいいから、1歩ずつ行動していきたいなと思いました。グループワークでは、班のみんなと協力して話し合いを進めることができ、よかったです。

また、10月28日(月)には、あゆみ資産相談株式会社 横山 光 様による「お金とこれからの自分」の授業が実施されました。子どもたちは、様々な種類のお金を見せていただいた上で、お金の役割についてのお話を聴きました。



＜お金について学ぶ＞

<6年児童の感想>お金の話を聞いて、お金はなぜ生まれたのかや、そのお金で買った物の価値が分かったり、お金は誰のための物なのかを知ることができました。ぼくは、ジュースの価値は、おいしいし、水分を補給することができるし、持ち運ぶことができる場所だと思います。学校の価値は、友達ができちゃべること、給食が食べられること、成長できる場所だと思います。これからは、買う物の価値を考えてから、物を買いたいと思います。

そして、「自分」とお金の関係を学び、「自分」と社会とのつながりについて考えていきました。

4年生 フィールドワークで考える 10月30日(水)

総合的な学習の時間に、

「福祉」について学習を進めている子どもたちは、この日は、社会福祉協議会の方等とともに地域に出かけていきました。そして、企業や施設を訪問し、誰もが使いやすい場所になっているか確認しながら、「みんなにやさしい まちづくり」のために自分たちに何ができるかを考えました。今後の展開が楽しみです。



＜宝永公民館を訪問＞

ご協力くださった企業・施設の皆様、保護者・学生ボランティアの皆様、お忙しい中、本当にありがとうございました。

*11月6日(水)～8日(金)の「教育ウィーク」期間中には、多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。学年によっては、授業にボランティアとして参加していただくこともありました。お忙しい中、ありがとうございました。保護者の皆様が参観して下さることで、いつも以上に、子どもたちが嬉しそうに、張り切って学習に取り組んでいる姿が見られました。ご家庭での会話の中で、保護者の皆様が参観されて感じられた、お子様の頑張りを褒めていただけるとありがたいです。

*明道中学校2年生の生徒2名が、本校で、職場体験学習を実施しました。10月24日(木)から2日間、本校の1年生と3年生に所属し、教師について学んでいました。将来、教職を目指していただけることを願っています。

*病気休暇を取得していた〇〇〇〇 養護教諭が、10月31日(木)より、復帰しました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

*今年度の卒業証書授与式は、令和7年3月11日(火)に挙行されます。